



H27.10.30 (金)
第2回会議

当連絡会は、どの教科でも効果的に「消費者教育の視点」を取り入れることができることや、消費者教育が重要であることを発信するために活動しています。

学校で勉強したことを実生活につなぎ、子どもたち自身が安全・安心な消費生活を送れること、また、安全・安心な社会作りに参画できるようになることを目指しています。

委員による消費者教育の視点を持った授業をご紹介します！

中学校 地理



柏中学校 第1学年
鶴巢 寿 先生

「世界の姿」・・・自分たちの生活が様々な国からの輸入品に囲まれていることを知ろう

<本時の目標>

- ①自分たちの身の回りに外国産のものがあふれていることに気づかせる。
- ②販売されているもの・自分が使っているものなどの「生産者」・「原産地」といったものに注目する意識を持たせる。

<参観者感想>

地理の学習の中に、消費者意識を持たせるデザインがよく構成されていた。実物や映像の活用で、どの生徒も意欲的に取り組んでいた。

消費者トラブルについて考えよう

<本時の目標>

様々な消費者トラブルの例があることを知り、自分が消費者の立場となったときに、どのようなことに注意すればよいのかを考える。

<参観者感想>

子どもたちにとって意義のある1時間になったと思う。身近な問題に興味関心を持って考えていた。

小学校 総合的な学習の時間



高柳西小学校 第6学年
平野 容樹 先生

確率 ～確率の導入～

<本時の目標>

- ①社会の中にある確率を取り上げることで、数学への関心を高める。
- ②宝くじの当たりやすさの関係を予想し、これから学習する確率に意欲を持たせる。

<参観者感想>

生徒の活動や学び合いが多く、主体的に取り組める楽しい授業だった。身近な例が生徒にとって分かりやすい。

中学校 数学



豊四季中学校 第2学年
北尾 俊之 先生

高等学校 生物



学校法人日本体育大学
柏日体高等学校 第2学年
布施 裕人 先生

バイオテクノロジー ～ 第2編 遺伝子の働き ～

<本時の目標>

- ①遺伝子組み換え作物・食品にはどのようなものがあるかを理解する。
- ②遺伝子組み換え作物・食品が商品化されるまでの過程を理解する。
- ③遺伝子組み換え食品の安全性について、科学的観点から判断することができる。

<参観者感想>

自分たちの調査研究を元に、自信を持って表現していた。正しい情報が合理的判断力の基礎となることを実感した。

これから公開される予定の授業をご紹介します！



- ★ 11/13(金)14:30～15:15 田中北小学校 東條 正興 先生…クールジャパン☆日本のよさ発見と発信！
- ★ 11/14(土)9:50～10:40 第三中学校 生田 史恵 先生…環境に配慮した生活☆水、洗剤 実験を通して
- ★ 12/ 8(火)14:35～15:20 高田小学校 澤田 堂樹 先生…選挙の投票を体験☆消費者市民社会
- ★ 1/19(火)13:25～14:15 沼南高柳高等学校 倉田 和明 先生…グローバル社会☆企業の顔が見えるかな？☆

まだまだ続きます。追加や変更はTe-Compassにてお知らせします



10月30日(金)午後2:30～4:30
沼南保健センター会議室2において
第2回柏市消費者教育推進連絡会を開催しました。

講習会 「消費者市民を育てるために～日常生活のルール、民法～」
講師：谷生法律事務所 弁護士 谷生 泰斗 氏

<受講者感想>

「民法」が成人社会での重要なアイテムであることがよく理解できました！

<問い合わせ先>

柏市市民生活部 消費生活センター
電話：04-7163-5853